

# らい 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 146 11月号

2017年11月1日 発行

たつの市立図書館

龍野図書館 TEL(0791)62-0469

新宮図書館 TEL(0791)75-3332

揖保川図書館 TEL(0791)72-7666

御津図書館 TEL(079)322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>



携帯専用サイトへは、  
左のQRコードから  
(<https://www.lib100.nexs-service.jp/tatsuno-city/mobile/index.do>)

## 読書と私 No.137

### 「子どもと絵本」

揖保川町 浜田 多代子

春はあたり一面にピンクのれんげの花が咲き乱れ、田の真ん中に座り、れんげ飾りを作ったり、たんぽぽの笛を吹いたこと。

夏にはめだかの泳ぐ小川で、服を濡らして魚をとり、石垣に手を入れてかんに挟まれ、泣きっ面になったこと。

秋にはきのこ採りや山なすび取りに夢中になり、迷子になると、山の頂上まで登り、村を探して駆け下りたこと。

冬にはしもやけになりながらも、つららを折って頭に刺し、やぎの角を生やして、氷を踏んで走り回ったこと。

龍野に生まれた私の小さい頃は、自然と向き合っただり前のように遊んでいました。記憶は私の体に今もしっかりと残っています。

いま、私は小さな子どもたちの「お話おばさん」をしています。いつも揖保川図書館で話す絵本を探します。子どもたちは絵本から疑似体験をします。これから出会う未知の体験を知る。それが絵本なのです。

子どもたちが外で遊んでいる姿に会えなくなっています。野原の草のにおい、小さな虫たちの羽ばたく姿、このような森羅万象を肌で感じ、絵本の中に見出してほしいと、お話おばさんは願います。

図書館には、お母さんと小さな子どもたちが本を借りに来ています。お母さんに、何回も同じ本を読んでもらう子。また、ひとりで声を出して読んでいる子がいます。どの子も目を輝かせています。大人が本に会える機会を作らないと、小さな子どもは本に出会えません。

図書館の絵本は、子どもたちに笑顔で読まれるのを待っているのです。

※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

『松居直と絵本づくり』 藤本朝巳 著 教文館



戦後日本の新しい絵本文化の道を切り拓いた絵本は、福音館書店が創刊した月刊絵本「こどものとも」と言えます。本書はこの絵本の編集者松居直の仕事を多角的に紹介します。

第1部では、「こどものとも」が、一冊でまとまった物語を語るということと、芸術性の高い絵を配した絵本にするという目標を掲げ果敢に挑戦し続けていく様子が描かれています。

第2部では、今も子どもたちに楽しまれている絵本の制作過程を紹介します。『とらっく とらっく とらっく』は横書き絵本の第1号として誕生し、めくる動作は左から右へ、文章もとらっくも左から右へ動かすことでスピード感あふれる絵に仕上がりました。松居は編集者として

最高の作者と画家の組み合わせを実現させました。絵は「見る」のではなく「読む」ものと捉える松居の発想はこのような経験に基づくものでしょう。

第3部では、赤羽末吉（画家）が福音館の松居を訪ね「雪が描きたいんです」と申し出て、初対面の赤羽に惹かれた松居が、瀬田貞二（翻訳家、再話者）のところへ行き、「笠地蔵」の再話を依頼して絵本の『かさじぞう』が生まれたというエピソードなど、松居とともに絵本を作った人々との出会いや、絵本作りの現場でのやり取りなどが松居の証言をもとに再現されています。

著者の児童文学研究者 藤本朝巳は、松居直への愛情と尊敬をもって、松居の情熱を伝えており、思いの深い一冊に仕上げられています。

（龍野図書館 片岡）

トピックス

DAISY再生機を寄贈していただきました

龍野ライオンズクラブより、DAISY再生機を3台寄贈していただきました。DAISYは視覚障害などで、紙の本が読みにくいという方のためのデジタル録音図書で、耳からの読書を楽しむことができます。利用方法など詳しいことは、図書館カウンターにお問い合わせください。

イベントのお知らせ

※申し込み、問い合わせは各図書館まで

**龍野図書館**

貴重本の一般公開

ミケランジェロ ラ ドッタ マノ

『Michelangelo:La Dotta Mano』

レトロな龍野地区の町並みで、さまざまなイベントが開催される「オータムフェスティバル in 龍野」の一環として、世界に限定33部の貴重本『Michelangelo:La Dotta Mano』を一般公開します。

【日時】11月25日（土）・26日（日）  
※いずれも11時～15時

【場所】龍野図書館 2階 展示室（申込不要）

**新宮図書館**

歴史講演会

やすはる

秀吉から安治への手紙

平成26年3月にたつの市有形文化財に指定された秀吉の書状をもとに、羽柴（豊臣）秀吉と脇坂安治とのかかわりや新たに分かったこと、購入に至る経緯についてお話しをうかがいます。

【日時】11月12日（日）10時30分～12時

【講師】市村 高規氏（前 龍野歴史文化資料館長）

【場所】新宮図書館 研修室

【定員】40名（先着順）【申込】新宮図書館（電話可）

**揖保川図書館**

大人のためのおひがみ教室

妖怪おひがみを作ろう

大人を対象とした、難易度★★★のおひがみ教室を実施します。

【日時】11月21日（火）13時30分～16時

【場所】アクアホール 2階 会議室2

【対象】大人 【定員】10名（先着順）

【申込】揖保川図書館（直接図書館にお申込みください）  
※申し込まれた方に事前に折図をお渡しします。

**揖保川図書館**

クリスマスかざりを作ろう

図書館で育った「わた」を使ってクリスマスかざりを作ります。

【日時】12月3日（日）10時～11時

【場所】アクアホール 3階 研修室

【対象】4歳以上（未就学児は保護者同伴）

【定員】15名（先着順）

【申込】揖保川図書館（電話可）

## おすすめする子どもの本・135

『ぐりとぐらのえんそく』 中川 李枝子 文 山脇 百合子 絵 福音館書店



「えんそくのたのしみはリュックのなかのおべんとう」大きなリュックをしょった、のね

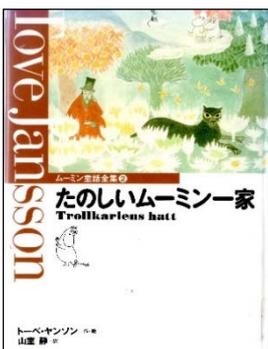
ずみのぐりとぐらは遠足に出かけます。「そろそろお昼のベルが鳴るころだ。」10時、まだまだです。それじゃ体操をしよう。1、2、3、4。まだお昼にはなりません。次は、マラソン、野原をひとまわり。2匹がかけっこをしていると、突然ぐりが何かに引っかかってころびました。続いてぐらも。毛糸です。いばらに引っかかった毛糸を2匹は巻きながらたどり、歩いていきます。毛糸はボールくらいの大きさになりました。「はなすな おせおせ ころぶな よいし

よ」手では持てなくなった毛糸玉を転がして行くと、森の向こうに家がありました。転がしながら家の中を通り抜け、庭に出るとようやく毛糸玉は何かにつかかってとまりました。それは、ほどけかけたチョッキを着たこの家のくまの大きな“おしり”でした。

2匹がくまを誘って野原へ戻ると、めざましどけいが、リーンとお昼を知らせました。みんなは仲良く、お腹いっぱい遠足のお弁当を食べました。

お昼になるのが待ちきれないぐりとぐらの様子が描かれ、どこまでも続く毛糸はこの先にいったい何が待っているのだろうという期待を高めます。読んであげるなら4歳くらいから。（揖保川図書館 柴田）

『たのしいムーミン一家』 トーベ・ヤンソン 作 山室 静 訳 講談社



トロールの男の子ムーミンとトロールが住んでいる家は、いつでもお客さんでいっぱいでした。ムーミンがおもしろい冒険で出会った新しい友達を連れて帰ると、お母さんとお父

さんが全員を温かく迎え入れてくれるからでした。

ある日ムーミンと仲間達は、不思議な帽子を拾います。中に物を入れると、全く違う物になってしまう魔法の帽子でした。卵の殻はふわふわした雲に、水を入れると木苺のジュースに変わります。

ところがその帽子は飛行おにという魔物の落とし物だったのです。飛行おには黒ひ

ょうの背に乗り、大きな宝石“ルビーの王様”を探し求めて宇宙の隅々まで飛び回っていましたが、あろうことかその宝石を隠し持っていたのは、ムーミン家に居候中のトフスラン夫妻だったのです。更に恐ろしい化け物のモランも宝石を狙ってやってきます。

ムーミン達は帽子の不思議な力を利用してモランをうまく追い払い、飛行おにが納得できる解決方法を提案します。誰もが幸せな気持ちで迎えるラストにあたたかな満足感が残ります。

作者による繊細な挿絵からは、美しいムーミン谷の自然の気配が感じられます。シリーズ全8巻のうちの第2巻。小学4年生くらいから。（揖保川図書館 二井和）

# 11月の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

## ★ えほんのじかん・・・絵本の読み聞かせ、わらべ歌など

### 龍野図書館 【対象】1～3歳児、保護者

11日(土)・25日(土) 11時～11時20分  
『くだもの』他

### 新宮図書館 【対象】2～4歳児、保護者

13日(月)・19日(日)・27日(月) 11時～11時20分  
『おにぎり』他

### 揖保川図書館 【対象】2～4歳児、保護者

4日(土)・11日(土)・18日(土) 10時30分～10時50分  
『どうすればいいのかな?』他

### 御津図書館

#### 【対象】1～4歳児、保護者

12日(日)・19日(日)  
11時～11時20分  
『ちいさなねこ』他

#### 【対象】5歳児～

12日(日)・19日(日)  
11時30分～11時50分  
『サリーのこけももつみ』他

## ★ おはなしのじかん【対象：5歳児以上】・・・昔話などの語り、絵本の読み聞かせなど

### 新宮図書館

4日(土)・11日(土)・18日(土)・25日(土)  
10時15分～10時45分  
「ホットケーキ」他

### 揖保川図書館

4日(土)・11日(土)・18日(土)  
11時～11時30分  
「ネコの家に行った女の子」他

## ★ 読書会【対象：一般】・・・本を読んで感想を話し合う

### 龍野図書館

10日(金) 10時～11時30分  
『想像ラジオ』  
いとう せいこう 著

### 揖保川図書館

17日(金) 10時～12時  
『家族』  
小杉 健治 著

### 御津図書館

15日(水)  
13時30分～15時30分  
『悦ちゃん』獅子 文六 著

## ★ 子どもの本を読む会【対象：一般】

### 龍野図書館

9日(木) 10時～11時30分  
「グレティルのサガ」  
※会場はお問い合わせください。



## 館内特集・展示 (一部紹介)

### 龍野図書館

#### はたらく

こんなお仕事どうですか!?  
好きなことで働く or  
好きなように働く?  
海外で働く or 地域で  
働く?  
仕事をテーマにした特集です。

【期間】11月29日まで

### 新宮図書館

#### こどもと一緒に 〇〇する

遊ぶ、学ぶ、お片付け、  
料理、工作、おけいこ、  
おでかけなど、子ども  
と一緒に楽しく過ごす  
本を集めました。

【期間】12月中旬まで

### 揖保川図書館

#### 暦 時を刻むということ

店先に来年のカレンダー  
が並ぶ頃。少し立ち止  
まって、過ごしてきた  
“時”を振り返ってみま  
せんか。

#### 《児童展示》 はしるはしる

走る！走る！どこまで  
も。ころんでも起き上が  
って、また走る！

【期間】11月29日まで

### 御津図書館

#### 児童文学を楽しむ

～リンドグレーンの世界～  
児童文学は子どもだけ  
のものではありません。  
大人も子どもも楽しむ  
リンドグレーンの物  
語にふれてみませんか。  
また、リンドグレーンが  
育ったスウェーデンや  
北欧の関連本も用意し  
ています。ご覧ください。

【期間】12月27日まで